

「体質改善に漢方薬が いいってホント？」に 妊活女子が迫ります!

はじめての

漢方薬は妊活によさそうだけど、漢方薬局ってなんとなく敷居が高そうなイメージがありますよね。漢方薬局が、どんなところで、どんなことをするのか、妊活女子が子宝相談に行ってきました!

撮影/atsuco 取材・文/加藤夕子(リワークス) 構成/片桐理恵 デザイン/今井悦子(MET)

舌診

舌の色からもその人の体質がわかる

舌の色をみて体の状態を知るのが「舌診」。「瘀血の人は舌の裏が黒っぽいんですよ」と言われ鏡で確認したところ、「本当だ! ショック……」とまおさん。「でもこれは体質。漢方を飲むと改善されていきますよ」(かしたに先生)。

卵巣と子宮の働きをレクチャー

漢方で体質改善をして、妊娠・出産できる体に

妊娠するための卵巣と子宮の働きについてわかりやすく解説。まおさんの場合は卵が着床する子宮内膜を改善することがたいせつだと指摘します。「漢方でいう『瘀血』という体質を改善することで、生理痛も軽くなり、自力での排卵もめざせますよ」(かしたに先生)。

こんなアドバイスも受けました!

ツボ

肩こりがひどいならツボ押しも効果的

「肩と首のこりがひどくて熟睡できなくて……」と、まおさん。「ふだんから血の流れをよくする工夫が必要ですね」と、手にある合谷というツボを教えてくださいました。

食事

よいものをとるのではなく、悪いものをやめろ!

「妊娠のための食事に気がつかず、疲れている人が多い」と、かしたに先生。甘いものを控える、バターなどの動物性油脂を控える、この2つをできる範囲でやればいそうです。

自分なりに気をつけていたことや、妊娠に対する考え方がまちがっていた部分もあって、とても勉強になりました。先生の話聞いて安心した反面、妊活に真剣にとり組まないといけないなと感じました。漢方も始めてみたくまりました。

まおさんは、体の問題はいくつかありますが、今はまださほど大変な状態ではないといえます。ですが、小さな問題でも早めに解決することがたいせつ。卵巣や子宮などの体の状態を理解し、漢方で体をととのえていきましょう。

漢方薬を処方

一陽館薬局が開発した体をととのえる「桃福宝」に注目!

「桃福宝」は漢方理論にもとづいて、妊娠力を補うために、一陽館薬局がオリジナルで開発。血液を改善する「赤珠」、卵子の育ちを助ける「黒珠」、40代以上のかたのための「碧珠」の3種類を用意。いずれも飲みやすい錠剤で、インターネットでの購入も可能です。

自分にとって飲みやすく続けやすい薬を処方

ひととおり相談が終わり「妊娠まであとわずかなところだと思いますよ」と、かしたに先生。漢方薬は一人一人に合わせて調合した粉薬、煎じ薬、オリジナルで開発した飲みやすい「桃福宝」のいずれかを選ぶことができます。粉薬が苦手なまおさんは「桃福宝」を選択。

漢方薬局 デビューレポート



まおさん(28才)
結婚して2年。「4か月前からクリニックへの通院を始めた。検査で多嚢胞性卵巣症候群であることもわかり人工授精を予定していますが、ステップアップに悩んでいます」

カウンセリング

カウンセリングの前に問診表を記入

生理のこと、体調面、妊活歴などを問診表に記入します。これをもとにカウンセリングが行なわれるので、できるだけ詳しく記入します。

漢方茶のサービスも♡

飲みやすくおいしい♡

カウンセリング時には、漢方茶「松寿仙」がふるまわれます。朝鮮人参エキスが入り、自然治癒力を高める作用があるといわれているお茶です。

カウンセリングは個室で安心して話ができます

薬局内の奥にある個室にてカウンセリングがスタート。問診表をもとに、かしたに先生が質問していきます。持参したクリニックでの検査結果を見て、「さほど大きな問題はなさそうですね」と先生の答えに、ホッとした様子のまおさん。

基礎体温をチェック

2相にはなっているようです

かしたに先生が基礎体温表を見ながら、「お薬はよく効いているようですが、今は薬が排卵をあと押ししている状態。妊娠するためには体自体を変える必要があります。漢方薬にはその働きがあります」と説明します。

こちらに伺いました

一陽館薬局 八木本店

スタッフは全員女性!
子宝漢方のエキスパート的存在

近鉄樺原線八木西口駅のすぐそばにあり、アクセスもよい八木本店。店内は明るく、女性スタッフばかりなので相談しやすい雰囲気の漢方薬局。同じ奈良県内には系列店の「一陽館薬房 学園前店」もあり、こちらでも子宝相談ができます。

住所 奈良県樺原市八木町1-11-7
電話 0120-50-9301
HP <http://www.ichiyokan.com/>
アクセス 近鉄「八木西口駅」より徒歩すぐ

営業時間		10:00~18:00						
曜日	月	火	水	木	金	土	日	祝
	○	○	○	-	○	○	-	-

お気軽に お電話 ください

漢方相談は直接お店に行かないとできないの?

電話相談も可能です。初回は1時間かけてヒアリング

来店していただくのがむずかしい場合、当薬局では電話相談も可能です。初回は店舗相談と同様に1時間ほどかけて体のことを伺います。体質や症状に合った漢方薬のご案内のほか、日常生活の注意点、食事についても説明しています。お薬を飲み終えたところに、再度お電話で体調の変化などを伺って、妊娠までしっかりとサポートします。

漢方薬は夫婦で飲んだほうがいいですか?

ふたりともが妊活に前向きならば飲んだほうがいいと思います

可能ならふたりとも飲んだほうがいいとは思いますが、ただご主人が飲むことに積極的ではないのに、奥さまが無理に飲ませようとするれば、夫婦関係に傷が入ることにもなりかねません。男性に不妊原因があるケースも最近ふえてきているように感じますので、これは非常にデリケートな問題。そのあたりも踏まえて、相談していただけるといいですね。

漢方薬局選びのポイントを教えてください。

実際に相談してみても自分に合うところを見つけてください

漢方薬局にはそれぞれ得意とする分野がありますから、子宝に自信のある薬局がいいでしょう。相談スタッフが不妊の知識に詳しくれば、より安心です。ただ最もたいせつなのは自分にとって合うかどうか、信頼できるかどうか。一度相談してしまえば「続けなければ」と思うかもしれませんが、とても大事なことから、はっきりと意思表示してください。

漢方薬局の費用はどのくらい? 効果はいつごろ出ますか?

1か月3万円台のかたがほとんど。3割のかたが1~2か月で妊娠

費用はそのかたの体の状況によって異なりますが、大半のかたが1か月あたり3万円台です。くわしくはホームページにもおまかせしていますので参考にしてください。また効果について、これも個人差がありますが、当薬局のデータでは妊娠した人の3割が漢方薬服用後1~2か月で妊娠しています。おおよそ2年以上に8割以上のかたが妊娠していると思います。

漢方薬局には病院の治療と並行して通ってもいいの?

まったく問題ありません。むしろ併用したほうがよいケースも

漢方薬は体を元気にするものなので、病院で処方された薬と、漢方薬を併用しても問題ありません。むしろ、病院の薬の効果が出にくくなっている場合は、漢方薬を併用したほうが治療がスムーズに進むこともあります。また、治療中の不安や疑問を気軽に相談できるのも、漢方薬局のメリット。治療中のパートナーとしてとらえていただけたらいいですね。

漢方薬局のスタッフはどんなかたですか?

全員女性スタッフなので、相談しやすい雰囲気です

当薬局には薬剤師が1名、登録販売者4名、電話相談スタッフ1名がいて、全部でスタッフは8名、全員女性です。お客様からの相談は、体のことはもちろん、夫婦関係についてなどプライバシーに立ち入る事柄も多くありますので、基本的にはお客様1人に対して1人のスタッフが継続的に担当しています。

基礎体温を チェック

かしたに先生がお答え!

はじめての漢方相談 Q&A

